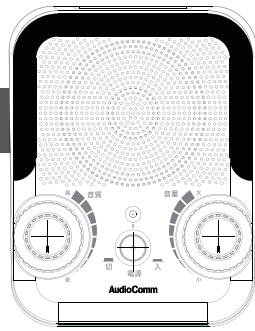


取扱説明書

お手元スピーカー

型番：ASP-010S-W
品番：03-0700



このたびは、AudioComm®お手元スピーカーをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本機の機能を十分に発揮させ、安全にお使いいただくためにも、ご使用前にこの取扱説明書を最後までお読みください。なお、お読みになられた後は、ご使用時にいつでも見られますように大切に保管してください。

免責事項

下記の事項につきましては弊社は一切の責任を負いかねます。

- 弊社の責任によらない製品の損傷や、破損、または改造による故障や不具合
- 本製品のために費やした時間及び経費
- 本製品を運用した結果もたらされた損害
- 本製品によりもたらされた、直接的、間接的な効果及び利益の損失
- 本製品をご使用によって生じたあらゆる結果及び、直接的、間接的なシステム、機器及びその他の異常

主な仕様

電源	乾電池：DC4.5V 単3形乾電池×3本（別売） 外部電源入力：DC4.5V 500mA ⊖ ⊕ (ACアダプター別売)
実用最大出力	1W×1
スピーカー	口径65mm×1/インチーダンス4Ω
接続端子	φ3.5mmステレオミニプラグ（コード長：約5m）
乾電池持続時間	スピーカー55時間、イヤホン200時間
外形寸法	幅109 x 高さ66x奥行153mm（突起物含まず）
質量	265g（乾電池含まず）
付属品	変換アダプター、ロングコード、保証書、取扱説明書

※外観、仕様は予告なく変更することがあります。

※乾電池持続時間は、アルカリ乾電池新品使用時（音量中程度）の目安です。入力音量の大小など、使用環境により異なります。

※本書のイラストは、実際の製品と一部異なる場合があります。

保証書

商品名	お手元スピーカー	★お買い上げ日	年 月 日
型番	ASP-010S-W 品番 03-0700	保証期間	本体1年間 (お買い上げの日から)
お客様	★お名前 ★ご住所(〒 -)	電話	()
販売店	★住所 店名 電話		

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて保証をお約束するものではありません。
 ※この保証書は、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
 ※保証期間経過後の保証についてはご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社修理と相談センターにお問い合わせください。
 ※お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

©OHM 株式会社 オーム電機
 〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
<https://www.ohm-electric.co.jp>

製品に関するお問い合わせは お客様相談室へ
 ☎製品相談 ☎修理・不具合電話
 0120-963-006 048-992-2735
 受付 平日9:00~17:00
 ※土曜・日曜・祝日及び年末年始は休みです

修理に関するご相談は 修理ご相談センターへ
 ☎修理相談 ☎修理受付
 048-992-3970 平日9:00~17:00
 受付 ※土曜・日曜・祝日及び年末年始は休みです

(注)★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご記入ください。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記載事項に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ無償交換いたします。
- 保証期間内で次の場合には保証対象外となります。
 - (イ) 一度ご使用になった製品は、初期不良または品質問題以外お取替えはできません
 - (ロ) 使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造などによる故障及び損傷
 - (ハ) お買い上げ後の輸送、落下などによる故障及び損傷
 - (ニ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛りなどによる故障及び損傷
 - (ホ) 消耗または摩耗した部品、付属品の交換
 - (ヘ) 本体の経年劣化による変色
 - (ト) 本書のご提示がない場合
 - (チ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは文字を書きかえられた場合（但し、販売店シールや領収書でも未記入項目の代用となります）
 - (リ) 本品本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
 - (ヌ) 一般家庭用以外（例：業務用、または業務用に準ずる使用方法）で使用された場合の故障及び損傷
- ご贈答、ご転居などで本保証書に記入のお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

安全上のご注意

電気製品は正しく取り扱うことによって、安全にお使いいただけます。間違った使いかたは火災や感電による人身事故につながる可能性があります。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

警告 以下を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定されますので必ずお守りください。

- 万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常を感知したら、すぐに本機から乾電池を取り外す
 - ・そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
 - ・煙が出なくなるのを確認して販売店または弊社お客様相談室までご連絡ください。
- 万一、内部に異物や水などが入った場合は、使用を中止する
 - ・そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
 - ・販売店または弊社お客様相談室までご連絡ください。
- 本機を分解、修理、改造しない
 - ・火災・感電の原因となります。
- 屋外で使用中に雷が鳴り始めたら、すぐに使用を中止する
 - ・落雷や感電の原因となります。
- 乾電池を取り外した場合は、小さなお子様やペットが乾電池を誤って飲み込むことがないようにする。万一、飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談する
 - ・乾電池は幼児の手の届かないところに保管してください。

注意 以下を無視して誤った取り扱いをすると、感電やその他の事故によりけがをしたり、周辺の家財に損害を与えたりする可能性が想定されますので十分ご注意ください。

- 乾電池を入れるときは極性表示（プラス⊕とマイナス⊖の向き）に注意し、表示どおり正しく入れる
 - ・間違えると、乾電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- 指定以外の乾電池は使用しない。また、古い乾電池と新しい乾電池、種類の異なる乾電池（例：アルカリとマンガン）を一緒に使わない
 - ・乾電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- ぐらついた台の上や傾いた場所など不安定な場所、振動の多いところに置かない
 - ・落下による故障やけがの原因となることがあります。
- 窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所など、異常に温度が高くなる場所に放置しない
 - ・故障の原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多い場所に置かない
 - ・火災・感電の原因となることがあります。
- 長時間、大音量で聴き続けたい
 - ・周囲の迷惑になったり、聴覚に悪い影響を及ぼすおそれがあります。
- 落としたり、重いものを載せたりしない。また、本機に強いショックを与えたり、圧力をかけたりしない
 - ・故障や破損の原因となることがあります。
- 電磁波を発生させる機器（携帯電話、テレビ、モニターなど）に近づけない
 - ・電磁波によりお互いの機器が干渉し、ノイズの原因となります。
- 長期間本機を使わないときは、安全のため必ず乾電池を取り外す
 - ・火災・液もれの原因となることがあります。

保証書とアフターサービスについて

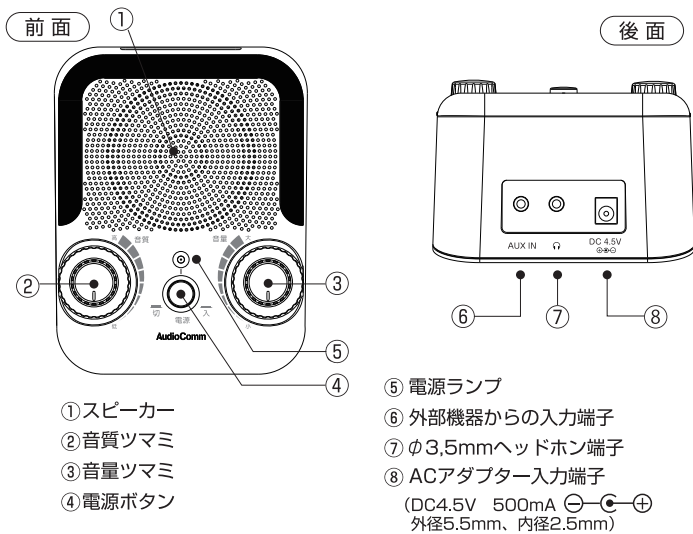
保証書について

保証書は、記載内容及び「販売店、お買い上げ年月日」などの記入事項をお確かめのうえ、大切に保管してください。必要事項が記載されていない場合はすぐに買い上げの販売店にお申し出ください。保証期間は買い上げ日より1年間です。

アフターサービスについて

- 調子が悪いときは
修理を依頼される前に、この取扱説明書をよくご覧になり正しく使われているかお調べください。それでも調子が悪いときは、お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。
- 保証期間中は
保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。
- 保証期間が過ぎた場合は
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。

各部の名称

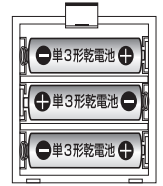
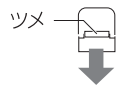


- ① スピーカー
- ② 音質ツマミ
- ③ 音量ツマミ
- ④ 電源ボタン

- ⑤ 電源ランプ
- ⑥ 外部機器からの入力端子
- ⑦ φ3.5mmヘッドホン端子
- ⑧ ACアダプター入力端子
(DC4.5V 500mA ⊖ ⊕
外径5.5mm、内径2.5mm)

乾電池の入れかた

- 1 電池カバーのツメを矢印の方向に引きながら持ち上げ、電池カバーを取り外します。
- 2 単3形乾電池×3本(別売)を、⊕と⊖の向きに注意しながら正しく入れます。
コイルバネのあるほうが⊖です。⊖側から先に入れてください。
- 3 電池カバーを元どおりにしっかりと閉めます。
入力コードを挟み込まないようにご注意ください。

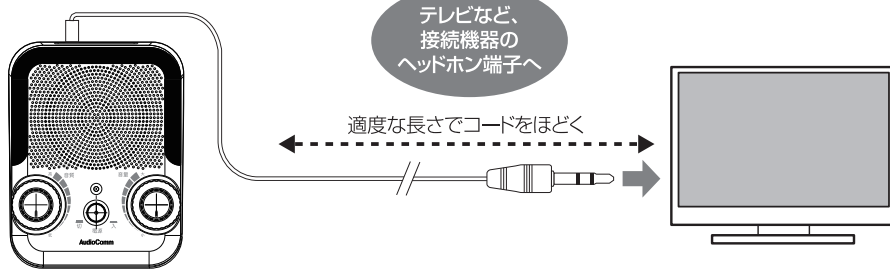


裏面

単3形乾電池×3本(別売)

使いかた

- 1 本機の電源が切れていることを確かめます。
ロングコードをほどいて伸ばし、φ3.5mmステレオミニプラグを、接続機器のヘッドホン端子に差し込みます。
●テレビとの距離に応じて、ほどく長さを調節してください。必要以上にほどくと、足に引っかかったりして、けがや故障・破損の原因になりますのでご注意ください。



ご注意

モノラル出力端子に接続する場合は、モノラル変換プラグ(別売:市販品)を使用してください。そのまま接続すると、音が出ないだけでなく、テレビに悪い影響を与えるおそれがあります。

市販のイヤホンのご使用について

イヤホンジャックにステレオ(両耳)イヤホンのプラグ(φ3.5mm)を接続してご使用ください。(接続時は音量を下げ、耳に負担のない音量に徐々にあげてください)
※イヤホン使用時はスピーカーから音は鳴りません。

- 2 テレビの電源を入れ、ご覧になりたいチャンネルに合わせます。
●テレビ側の音量は大きすぎない程度に調節してください。

- 3 本機の電源ボタンを押すだけで電源入/切ができます。
音量と音質のツマミを回して調節します。

- 電源が入ると、電源ランプが点灯します。
- 音量調節は本機、テレビの双方で可能ですが、テレビ側の設定を大きくしすぎないでください。本機と接続したとき、テレビの音量が大きくなりすぎるおそれがあります。
- 音質調節は、音質の周波数帯域の高低を調節して聞き取りやすくします。



- 4 終了するときは、電源ボタンをもう一度押して電源を切ります。

- 電源ボタンを押すと電源が切れます。同時に電源ランプも消灯します。
- テレビとの接続を解除するときは、必ず本機及びテレビの電源を切ってから行ってください。

ACアダプター(別売)でご使用の場合

- ①本機に適合した規格(DC4.5V/500mA ⊖ ⊕ 外径5.5mm、内径2.5mm)の市販ACアダプターを購入などで準備します。
- ②上記ACアダプターの端子側プラグを本機の後面にあるACアダプター入力端子に差し込んだあと、ACアダプター本体プラグを家庭用コンセントへ差し込みます。
※市販のACアダプターを使用の際は、その製品のご使用上の注意をよくお読みになり、安全にご使用ください。
- ③自動的に電源が乾電池からACアダプターに切り換わります。

お手入れのしかた

※必ず電源を切ってから行ってください。

- 本機の表面が汚れたら、柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどい場合は、水で布を湿らすか、中性洗剤を少し布につけて拭き、その後から拭きをしてください。
- シンナーやベンジン、アルコールなどは使わないでください。変質したり、塗料がはげることがあります。



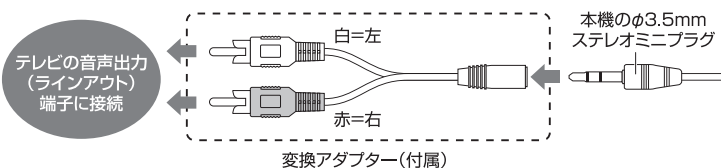
シンナー、ベンジン、アルコールは使用しないでください。

ヒントとご注意

- テレビの電源を切っても、本機の電源は自動的に切れませんのでご注意ください。
- 使わないときはロングコードを巻き取って保管してください。また、長期間使わないときは、液もれを防ぐため乾電池も取り外してください。
- 乾電池の残量が少なくなると、音が小さくなったり、雑音が多くなったりします。そのような状態になったら、早めに新しい乾電池と交換してください。

テレビからも同時に音を出すには

付属の変換アダプターを使うことで、本機とテレビ本体両方から音声を出力することができます。



- 変換アダプターのRCAプラグを、テレビの音声出力(ラインアウト)端子に接続します。
※RCA(白/赤)の出力端子がないテレビは、その機能に対応しません。
- 本機のφ3.5mmステレオミニプラグを、変換アダプターのφ3.5mmステレオミニジャックに接続します。
- テレビ及び本機の電源を入れ、それぞれの音量を適切に調節します。

故障かなと思ったら

電源が入らない

- 乾電池は正しく入っていますか。⊕⊖の向きは正しいですか。
- 乾電池が消耗していませんか。

音が出ない 音が小さい

- テレビの音量が最小または消音になっていませんか。
- 正しく選局されていますか。
- 乾電池が消耗していませんか。
- φ3.5mmステレオミニプラグがテレビや接続機器のヘッドホン端子にしっかり差し込まれていますか。
- モノラル出力端子に接続していませんか。モノラル出力端子に接続するときは、別売のモノラル変換プラグを介してお使いください。

雑音が多い 音が悪い

- 乾電池が消耗していませんか。
- 近くで携帯電話を使用していませんか(本機を携帯電話から離してお使いください)。